

闘虎

No. 63 Wrestling

群馬県レスリング協会広報紙
令和3年 夏季号



全国一の監督『原点』に凱旋帰郷！

鳥栖工業高校の小柴健二監督がOSA訪問

市立太田高校武道館が、まもなく解体されるということを聞きつけ、太田ミニレスクラブ（現おおたスポーツアカデミー）でレスリングの基礎を学んだ小柴健二氏（関学大附高一日体大新日プロ闘魂クラブ自衛隊）が、壊される前に見ておきたいと、道場を訪ってくれた。小柴氏は、小学4年の時、この道場の門を叩き、基礎をみっちりと叩き込まれ、太田ミニレス出身者から初の全日本チャンピオンに輝いた。その後、縁あって佐賀県で教員となり、鹿島実業高校、鳥栖工業高校でレスリング部を指導。今年の全国選抜団体戦で、初優勝を成し遂げ、今夏のインターハイでも優勝に導いた。「自分はこの道場でレスリングを学んだ。無くなるのは寂しいが、皆さんは新しい道場で頑張って、将来、強い選手になってほしい」と、OSAの子どもたちにエールを贈ってくれた。

◆発行／群馬県レスリング協会会長 金子 博 ◆編集／群馬県レスリング協会広報委員会



私は、もう中学二年生なので、小さい子の面倒を見るとも増えました。七年間、このクラブで活動し続けて、初めて人を教える立場になりましたが、六年生の頃でした。六年生の頃は、あまり意識していませんでしたが、中学生になつてからは、教える側の気持ちや、教えてくれることのありがたみなどを強く感じました。ですが、最近は、コロナの影響で練習や大会が中止になつたりと、今まで当たり前のようにできていたことができなくなってしまいました。だからこそ、練習ができることが、教えてくれることのありがたみを感じながら、私は一回一回の練習を大切にしたいと思っています。

そして、これからも一生懸命練習に力を入れて頑張っていきたいです。

■練習会場 大泉高校格技場
30分～20時30分

邑楽南中 2年 谷津 七海

練習できるありがたみ！
教えてわかつた大切さ！

スマルジーレスソング

石田 直見さん（伊勢崎市・73歳）

□この写真は昭和40年、私が八戸工業高校三年の時の、インターハイ青森県予選での一枚です。この年の春の大会で、私は左肘を脱臼しましたが、何とか県予選には間に合わせ、大分インターハイに出場することができました。団体戦でも県代表を勝ち取り、八戸工は、十数年連続で出場を果たすことができました。



SCHEDULE

- 国民体育大会 中止
- 全日本女子オープンレスリング選手権大会 中止
- 県民総体・高校新人戦・群馬県小学生総体
11月7日（日）
館林市城沼総合体育館
- 全国少年少女レスリング選手権大会
11月5日（金）～7日（日）
熊本市総合体育館
- 全国中学選抜レスリング選手権大会
11月27日（土）・28日（日）
駒沢公園体育館

□この写真は昭和40年、私が八戸工業高校三年の時の、インターハイ青森県予選での一枚です。この年の春の大会で、私は左肘を脱臼しましたが、何とか県予選には間に合わせ、大分インターハイに出場することができました。団体戦でも県代表を勝ち取り、八戸工は、十数年連続で出場を果たすことができました。私がレスリング始めたのは、三歳上の兄が同じ高校で、兄の同級生が助手としてレスリング部に残るのをみて、弟をしていてくれということになったようです。卒業後、私は川崎市に就職しましたが、その後、伊勢崎市に転勤し、そこで野村圭二先生に声を掛けられ、レスリング経験者を集めて、伊勢崎スパークளズを立ち上げました。少子化の中、昔のような教え方ではダメだし、これからは、新しい指導法による中身の濃い練習が必要だと思いますね。

クラブ探訪

レスラーファクトリーを訪ねて

第63回
上州トレジャー

練習できるありがたみ！
教えてわかつた大切さ！

スマルジーレスソング

石田 直見さん（伊勢崎市・73歳）

□この写真は昭和40年、私が八戸工業高校三年の時の、インターハイ青森県予選での一枚です。この年の春の大会で、私は左肘を脱臼しましたが、何とか県予選には間に合わせ、大分インターハイに出場することができました。団体戦でも県代表を勝ち取り、八戸工は、十数年連続で出場を果たすことができました。



SCHEDULE

- 国民体育大会 中止
- 全日本女子オープンレスリング選手権大会 中止
- 県民総体・高校新人戦・群馬県小学生総体
11月7日（日）
館林市城沼総合体育館
- 全国少年少女レスリング選手権大会
11月5日（金）～7日（日）
熊本市総合体育館
- 全国中学選抜レスリング選手権大会
11月27日（土）・28日（日）
駒沢公園体育館



スマルジーレスソング

石田 直見さん（伊勢崎市・73歳）

□この写真は昭和40年、私が八戸工業高校三年の時の、インターハイ青森県予選での一枚です。この年の春の大会で、私は左肘を脱臼しましたが、何とか県予選には間に合わせ、大分インナーハイに出場することができました。団体戦でも県代表を勝ち取り、八戸工は、十数年連続で出場を果たすことができました。

